






①事業実施報告書詳細

学校名 名張市立薦原小学校

| 時間数 | 場所 | 概要 | 活動記録（写真） | 対象者の反応 |
|-----|-----|--|---|---|
| 2 | 教室 | <ul style="list-style-type: none"> ・六年間を振り返り、思い出に残る場所について考える。 ・考えた場所をクラスで発表し合う。 ・撮影の計画をする。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・六年間の思い出をいろいろな視点から振り返ることができた。 ・お互いの思い出を交流し、知ることができた。 |
| 1 | 各地区 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分で決めた思い出の場所を撮影する計画をする。 ・実際の撮影についてはカメラの台数の関係で一斉にはできなかったため、休み時間や下校時も活用して各自で撮影をした。 |    | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の撮影時を楽しみにしていた。 ・下校時の撮影には下級生に撮影に意図を説明する姿も見られた。 |

| | | | | |
|---|-----|---|--|---|
| 3 | 教室 | <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンによる取り込み、タイトルを考える。 ・発表原稿を作成する。 |  | <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルや原稿は短い言葉で自分の気持ちが伝わるように、何度も書き直しをし、工夫していた。 |
| 1 | 体育館 | <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童の前での発表(6年生を送る会にて) |  | <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童や保護者の前でしっかり発表でき、満足していた。また、発表を見た保護者も感動していた。 |

②学習指導案（計画段階の指導案）

「思い出いっぱい わたしたちのみち」 学習計画書

名張市立薦原小学校6年

<ねらい>

○自分たちの通学路や地域活動の中で思い出に残ることを振り返り、思い出と風景のつながりについて気づき、地域でいつまでも残したい風景について考えことができる。

○6年間の思い出を写真を通して、わかりやすく伝え合うことができる。

| 時間数 | 学習のねらい | 学習活動 | 指導上の留意点 |
|-----|-----------------------|---|---|
| 1 | 6年間の風景を思い出してみよう | <ul style="list-style-type: none"> ・6年間通学で通った道や地域での野外観察や体験でどんな思い出があるかを振り返る。 ・思い出が風景の舞台になっていることに気づく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・経験や体験を振り返る中で、そこにある風景（自然や人）との関係性に気づかせる。 ・思い出の風景をいつまでも残していきたいという気持ちにつなげていく。 |
| 2 | 思い出の風景を写そう | <ul style="list-style-type: none"> ・いつまでも残したい思い出の場所を決め、写真に収める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループでの活動とする。撮影の際に安全確保に留意する。 ・できれば写真の撮り方について、ゲストティチャーに依頼し学びながら撮影をする。 |
| 2 | 写した思い出の風景をまとめ、紹介文を作ろう | <ul style="list-style-type: none"> ・撮影した風景についての思い出をまとめる。 ・写真をパソコンを使って編集しDVDに納める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく紹介するためにはどうすればいいかを考えさせる。 ・卒業記念の一つとなることを伝え、意欲づけをする。 |
| 1 | 思い出の風景を発表しよう | <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの前で発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・6年生を送る会で在校生に残すメッセージの一つとして取り組む。 |

③実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

- ・子どもたちが、興味を引くように、通学路に対する思いをそれぞれに出し合い、話し合いをさせた。
- ・発表に向けて、相手に気持ちが伝わるように、原稿を何回も推敲させた。

(2) 実施にあたり苦勞した点

- ・撮影が冬場になってしまったため、それ以外の季節の景観が気に入っている場合に、撮影ができなかった。
- ・カメラが一班一台しかなかったので、授業時間に撮影ができないことが多かった。
- ・パワーポイントでの写真構成については、子どもの技能では無理だと思われたので、教師が行った。

(3) 児童の反応

- ・振り返ってみて、いろいろな出来事がよみがえってきた。
- ・友だちの思いを知ることができて良かった。
- ・この風景をいつまでも心に残しておきたいと思った。
- ・一人の発表時間が決められていたので、発表内容をまとめるのが難しかった。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・予想以上に、子どもたちの思いが出てきて、良かった。
- ・卒業の前に実施したことで、子どもたちの卒業に対しての意識を高めることができた。
- ・集会で発表したことで、来ていただいた保護者にも見ていただき、好評だった。
- ・担当外教諭も、子どもたちの発表に胸を熱くしていたようであった。

(5) 今後の課題と取り組み

- ・通学路の自然に注目した子どもも多く、四季を通じて、取り組んでいければと思った。
- ・クラブ活動で購入したカメラを使って、いろいろな景観に対する活動もしていけそうである。